

2022年度第1四半期決算 財務関連資料

2022年8月

みずほフィナンシャルグループ

MIZUHO

決算の概要

(億円)	22年度1Q	前年同期比
連結粗利益 + ETF関係損益等 ^{*1}	5,931	+535
経費（除く臨時処理分等）	△3,585	△151
連結業務純益 + ETF関係損益等^{*1}	2,373	+305
うち顧客部門	1,464	+70 ^{*2}
うち市場部門	864	+177 ^{*2}
与信関係費用	△648	△675
株式等関係損益 - ETF関係損益等 ^{*1}	192	+76
経常利益	2,042	△145
特別損益	31 ^{*3}	△243
親会社株主純利益	1,592	△912
	22/6末	22/3末比
普通株式等Tier1 (CET1) 比率 (新規制)	9.7%	△0.2%
同 (その他有価証券評価差額金を除く)	9.3%	+0.0%

■ 連結業務純益 + ETF関係損益等：

顧客部門・市場部門共に堅調に推移し、前年同期比14%増益

年度計画 8,600億円に対し、27%と順調な進捗

■ 親会社株主純利益：

与信関係費用の増加や税効果等^{*4}の特殊要因の剥落により前年同期比減益となるも、堅調な本業収益に支えられ、年度計画5,400億円に対しては29%の進捗

■ 普通株式等Tier1比率（新規制）：

CET1比率（新規制）は9.3%^{*5}と、目指す水準である9%台前半を維持

利益蓄積は進んだ一方、リスクアセットは貸出金の増加や為替影響等に伴い、増加

*1: ETF関係損益等12億円（前年同期比△112億円） *2: 前年同期の計数を22年度管理会計ルールに組み替えて算出 *3: うち、退職給付信託返還益32億円（前年同期比△254億円）

*4: 子会社の資本政策の見直しにより21年度第1四半期に実施したSCの資本適正化に伴う税効果影響等（+696億円） *5: その他有価証券評価差額金を除く

カンパニー別業績

(億円)

グループ合算、管理会計

	業務粗利益 ^{*1}		経費 (除く臨時処理分等)		業務純益 ^{*1}		当期純利益 ^{*1}		ROE
	22/1Q	YoY ^{*2}	22/1Q	YoY ^{*2}	22/1Q	YoY ^{*2}	22/1Q	YoY ^{*2}	22/1Q
リテール・事業法人	1,542	△87	△1,570	+53	△55	△117	△96	△31	-
大企業・金融・公共法人	1,026	+2	△509	+4	533	+8	157	△642	1.9%
グローバルコーポレート	1,633	+220	△751	△44	947	+186	649	+89	9.6%
グローバルマーケット	1,491	+244	△625	△67	864	+177	591	+127	15.0%
アセットマネジメント	140	△3	△83	△2	39	△7	14	△8	5.4%
FG連結	5,931	+535	△3,585	△151	2,373	+305	1,592	△912	7.7%

*1: グローバルマーケットには2行合算のETF関係損益を含む。FG連結には2行合算のETF関係損益、SC連結の営業有価証券等損益を含む *2: 前年同期の計数を22年度管理会計ルールに組み替えて算出

B/Sの概要（2022年6月末）

総資産：250兆円（+13.5兆円） 連結
()内は22/3末対比

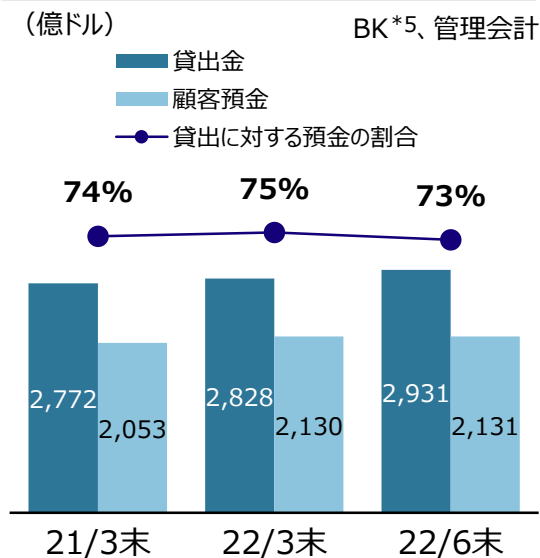
貸出金	預金・譲渡性預金
88兆円 (+4.1兆円)	158兆円 (+2.9兆円)
円貨 ^{*1} 49兆円 外貨 ^{*1} 2,931億ドル	円貨 ^{*1} 128兆円 外貨 ^{*1*4} 2,131億ドル
有価証券	その他
43兆円 (△1.2兆円)	83兆円 (+10.8兆円)
日本国債 ^{*2} 22.0兆円 外国債券 12.4兆円 日本株式 2.9兆円	純資産
その他	8兆円 (△0.2兆円)
118兆円 (+10.6兆円)	現金預け金 53.9兆円 うち日銀預け金 ^{*3} 37.1兆円

外貨ファンディング

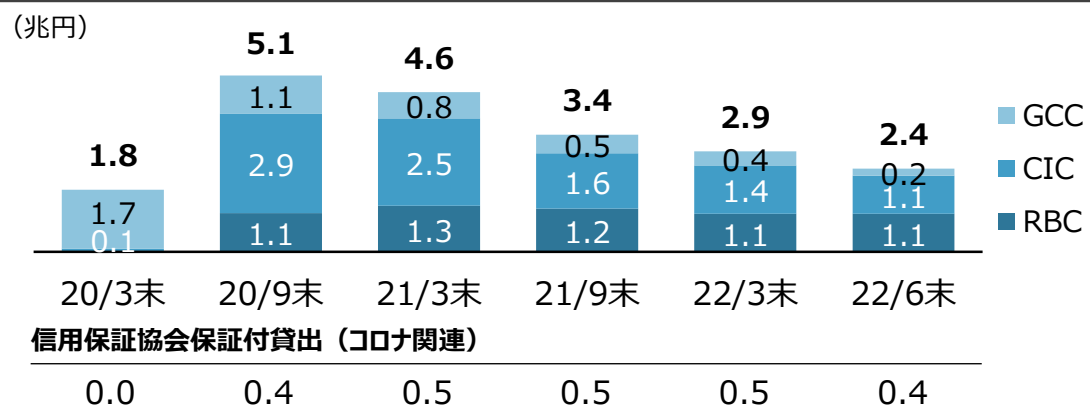
(億ドル) BK^{*5}、管理会計

貸出金	顧客預金 2,131
2,931	中長期調達 893 社債 通貨スワップ等
有価証券	市場性調達 1,513 レポ、インターバンク 中銀預金等
890	CD・CP 492
その他	
1,208	

外貨預貸の推移



〈参考〉新型コロナウイルス関連貸出



*1: 内部管理ベース、概数 *2: 満期保有目的の債券を含む *3: 二行合算 *4: 顧客預金

*5: 22年度管理会計ルール（過去分は遡及修正）。国内および中国・米国・オランダ・インドネシア・マレーシア・ロシア・ブラジル・メキシコ現地法人を含む

P/Lの概要

(億円)

		21/1Q	22/1Q	YoY	22年度計画	進捗率
連結粗利益 + ETF関係損益等*	1	5,395	5,931	+535		
連結粗利益	2	5,271	5,919	+647		
資金利益	3	2,228	2,532	+303		
役務取引等利益 + 信託報酬	4	1,724	1,734	+10		
特定取引利益 + その他業務利益	5	1,318	1,652	+333		
うち国債等債券損益	6	69	159	+90		
営業経費	7	△ 3,353	△ 3,505	△ 152		
連結業務純益 + ETF関係損益等*	8	2,068	2,373	+305	8,600	27%
連結業務純益	9	1,943	2,361	+417		
連結コア業務純益 (9-6)	10	1,874	2,201	+327		
与信関係費用	11	26	△ 648	△ 675	△ 1,000	64%
株式等関係損益 - ETF関係損益等*	12	115	192	+76	200	96%
株式等関係損益	13	239	204	△ 35		
持分法による投資損益	14	127	55	△ 71		
その他	15	△ 124	17	+141		
経常利益	16	2,187	2,042	△ 145	7,700	26%
特別損益	17	274	31	△ 243		
税金等調整前当期純利益	18	2,461	2,073	△ 388		
法人税等	19	67	△ 455	△ 522		
非支配株主に帰属する当期純損益	20	△ 23	△ 25	△ 1		
親会社株主純利益	21	2,505	1,592	△ 912	5,400	29%

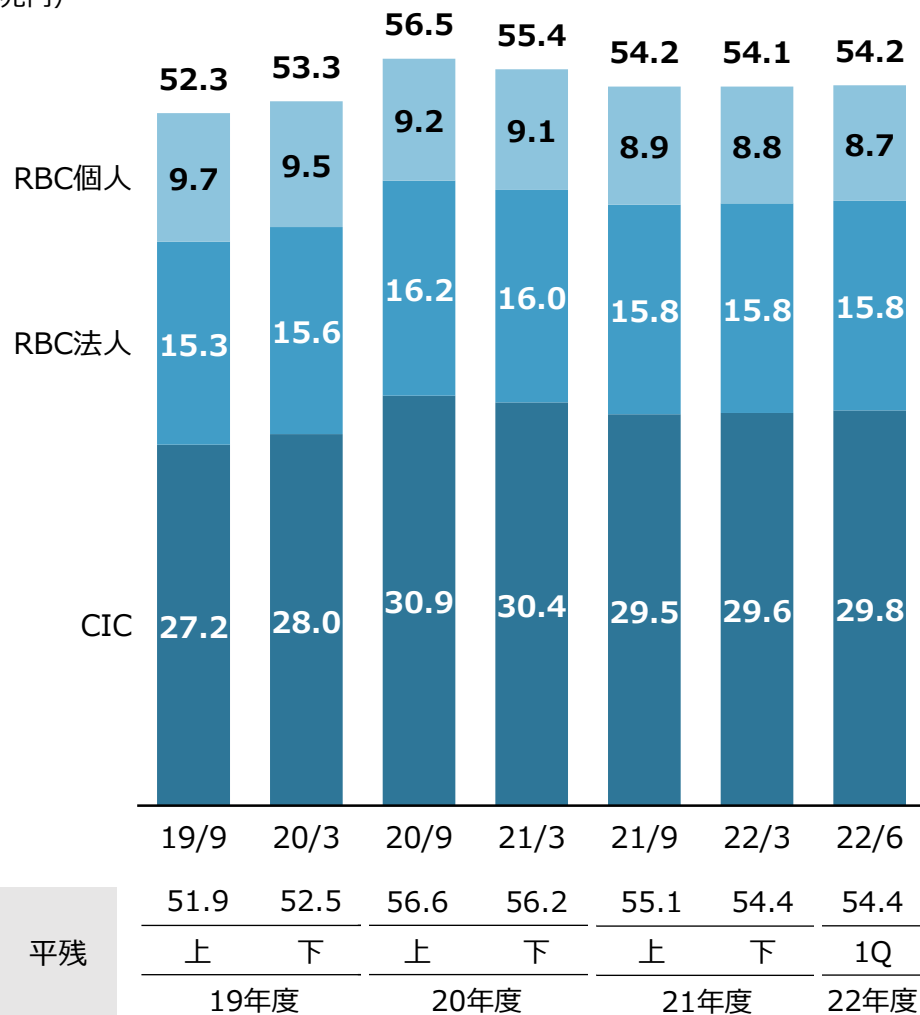
* 12億円 (前年同期比△112億円)

国内貸出金

残高^{*1} (末残)

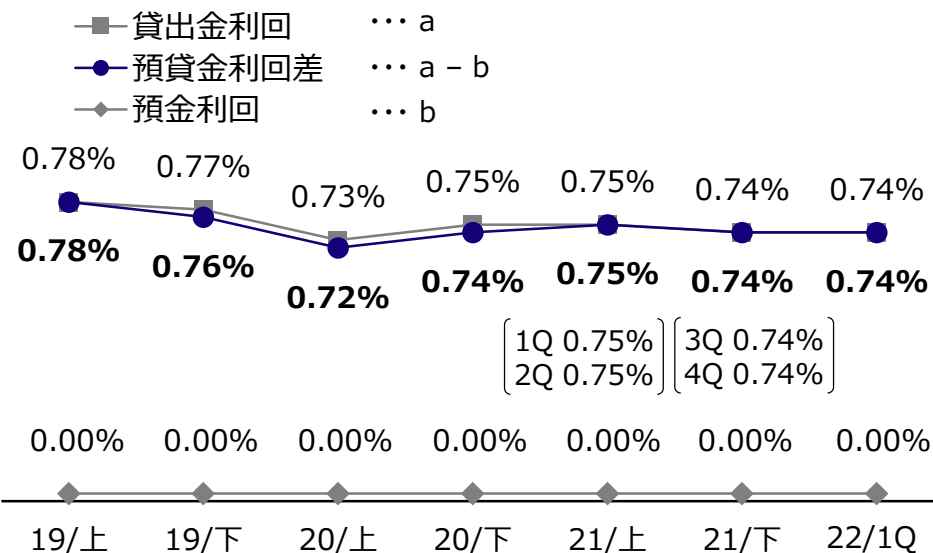
BK+TB、管理会計

(兆円)



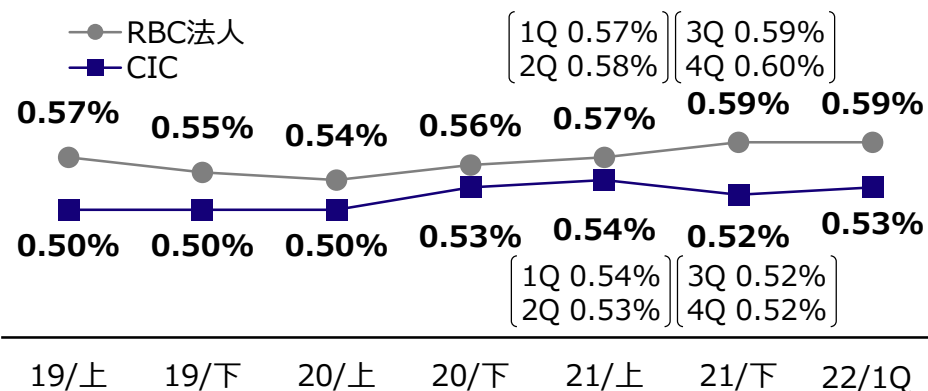
預貸金利回差^{*2}

2行合算



貸出金スプレッド^{*1}

BK+TB、管理会計



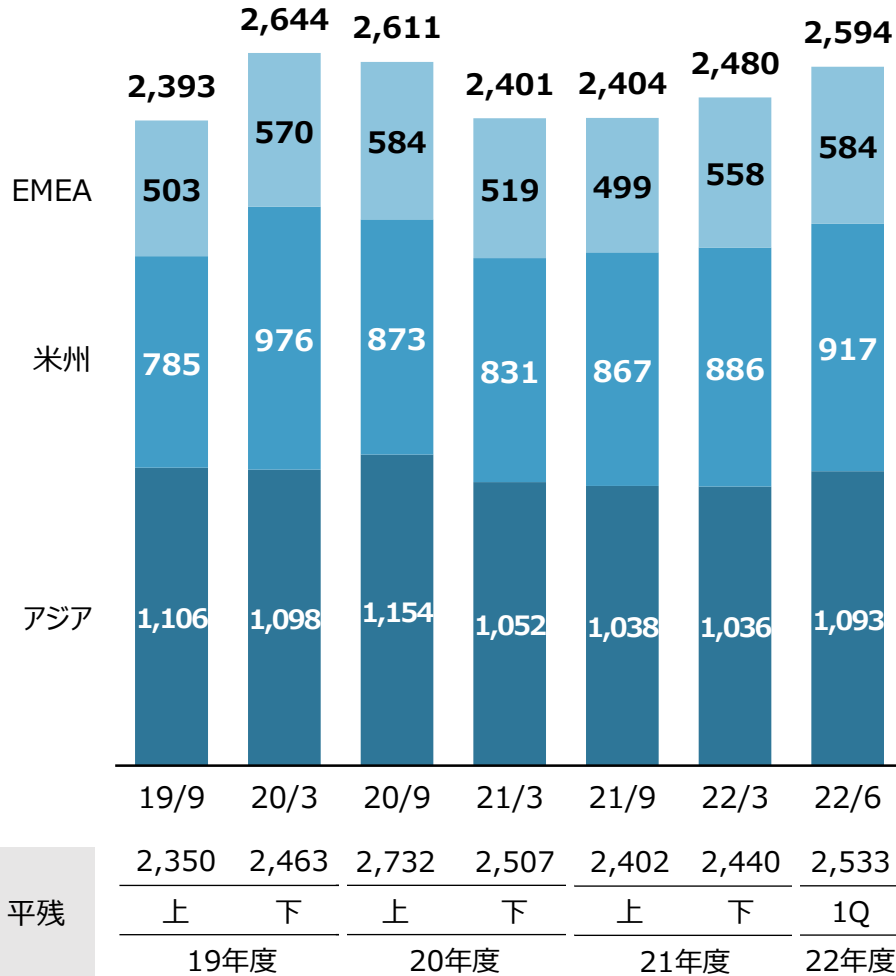
*1: 22年度管理会計ルール (19/9末~22/3末は遡及修正)、グループ内貸出金を除く、政府等向け貸出金を除く *2: 金融機関 (FGを含む)・政府等向け貸出金を除く

海外貸出金

残高^{*1*2} (末残)

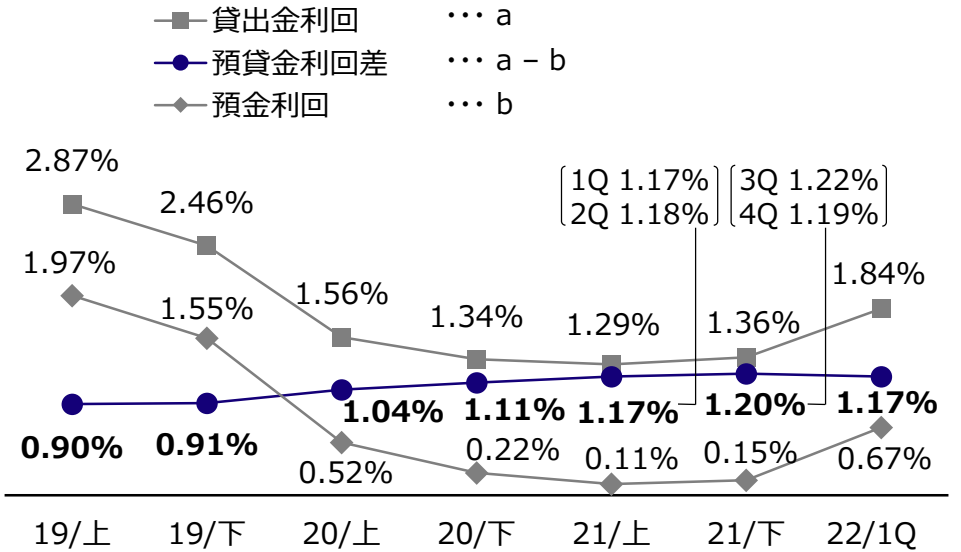
BK、管理会計

(億ドル)



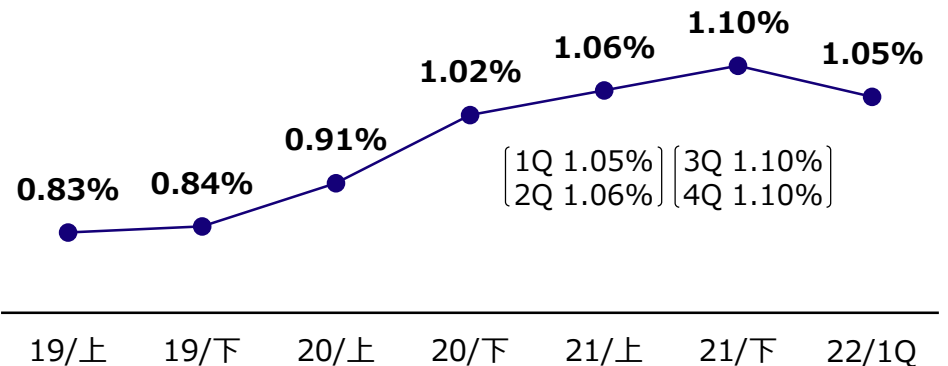
預貸金利回差

BK海外店



貸出金スプレッド^{*1*2}

BK、管理会計



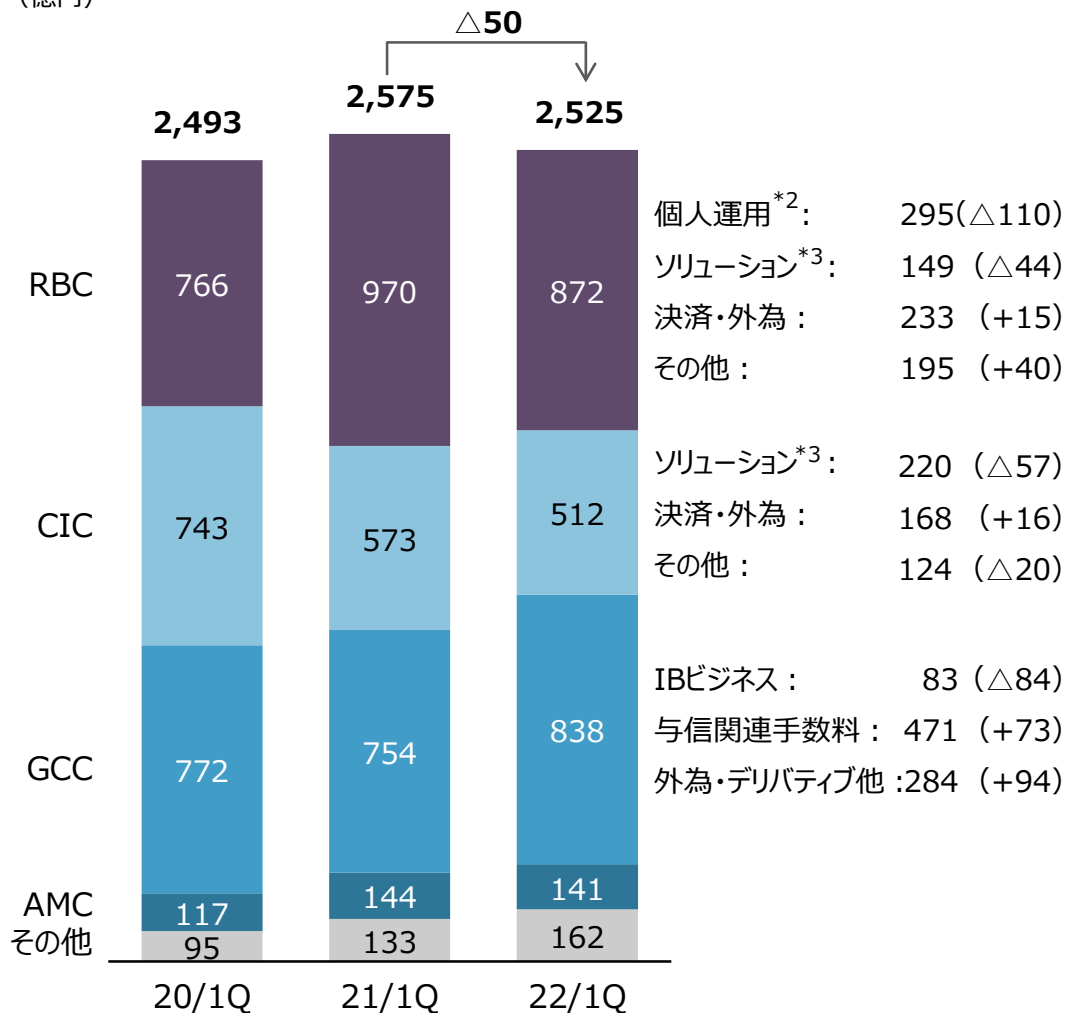
*1: BK (含む中国・米国・オランダ・インドネシア・マレーシア・ロシア・ブラジル・メキシコ現地法人)、グループ内貸出金を除く *2: 過去計数も含め、22年度計画レートにてドル換算

非金利収支

非金利収支（顧客部門）^{*1}

グループ合算、管理会計
（）内は前年同期比

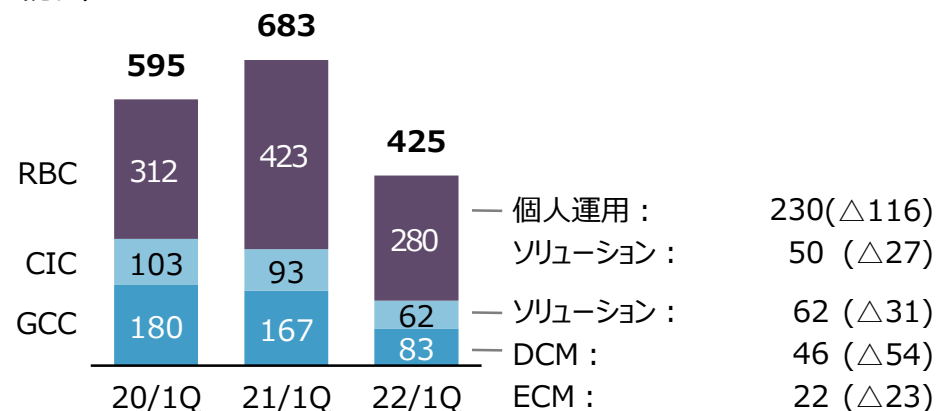
(億円)



〈参考〉SC内訳

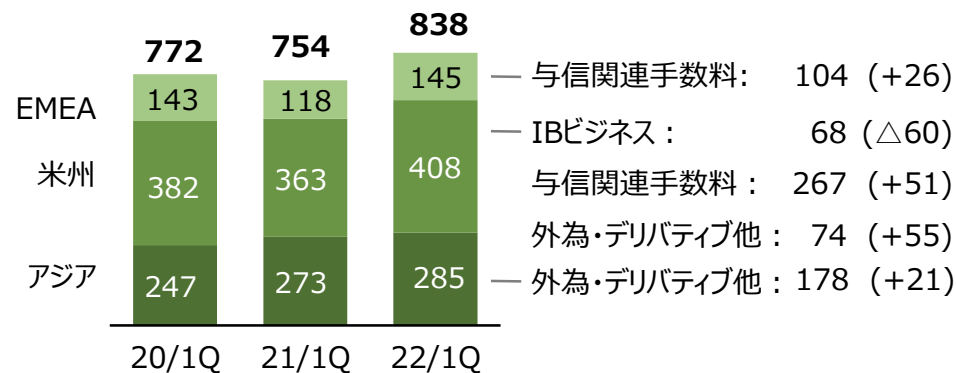
(億円)

米国拠点合算ベース



〈参考〉GCC地域別内訳

(億円)



*1: 22年度計画レートの適用、管理対象範囲の拡大・精緻化により、過年度計数を遡及修正。変更前の計数は、20/1Q: 2,379億円、21/1Q: 2,461億円 *2: BK投信・保険+SC個人セグメント、PBセグメント

*3: 投資銀行業務関連手数料、不動産仲介手数料を含む

経費

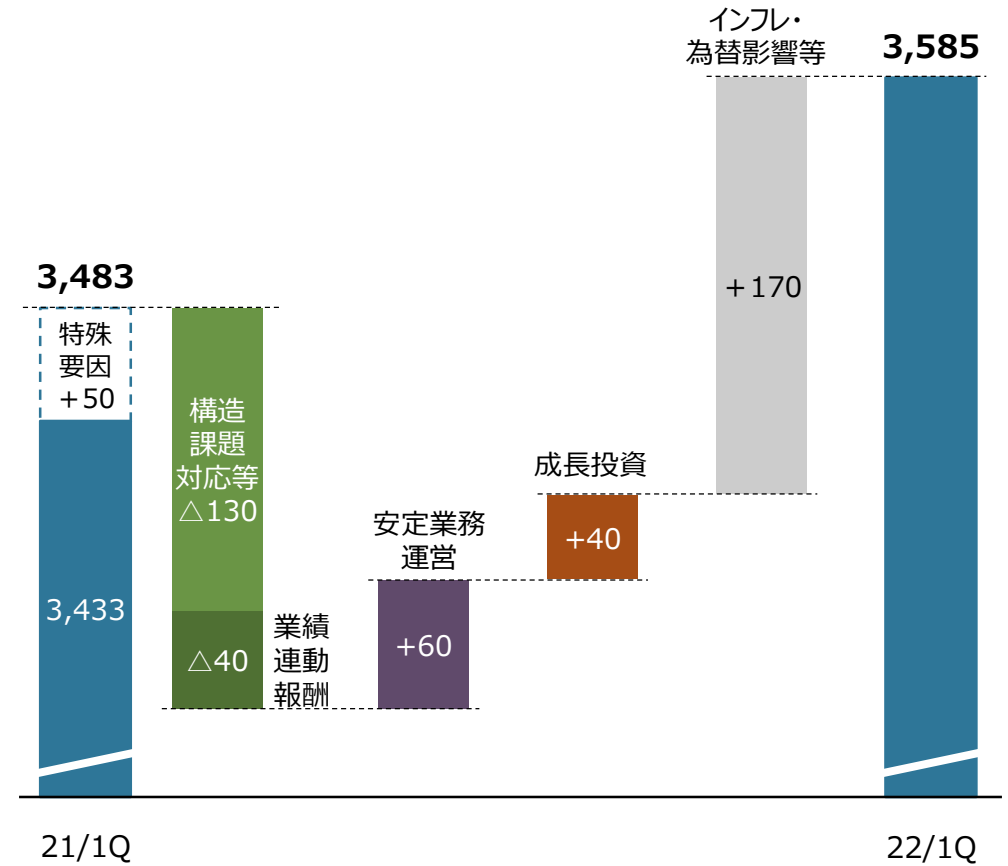
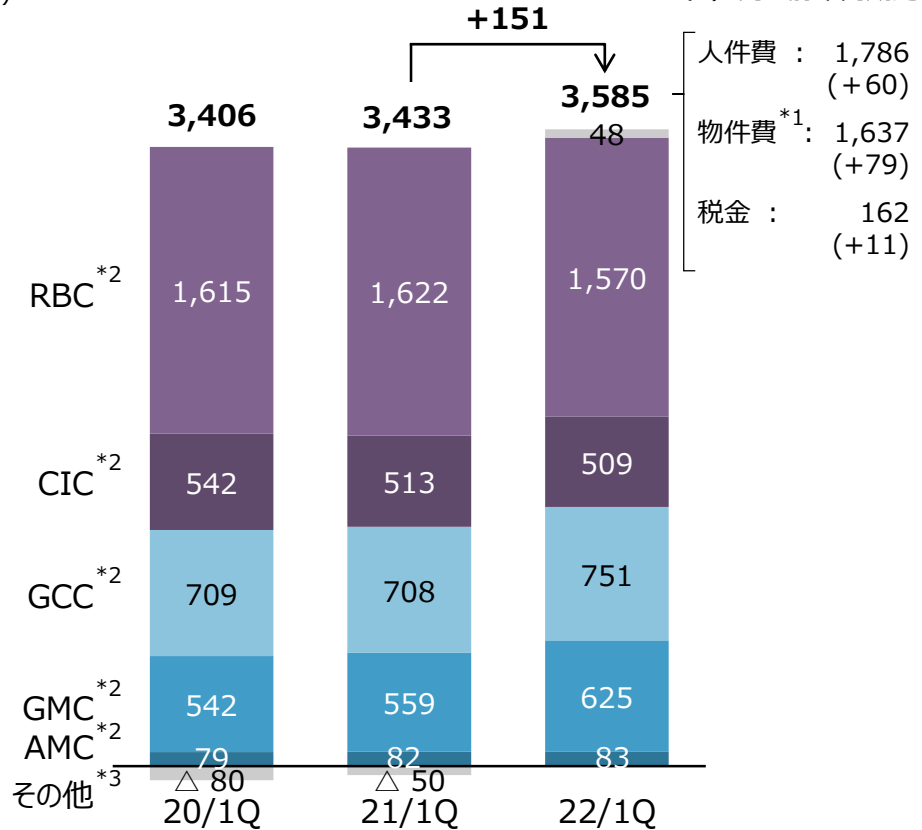
経費（除く臨時処理分等）

連結

(億円)

() 内は前年同期比

増減要因^{*4}



〈参考〉

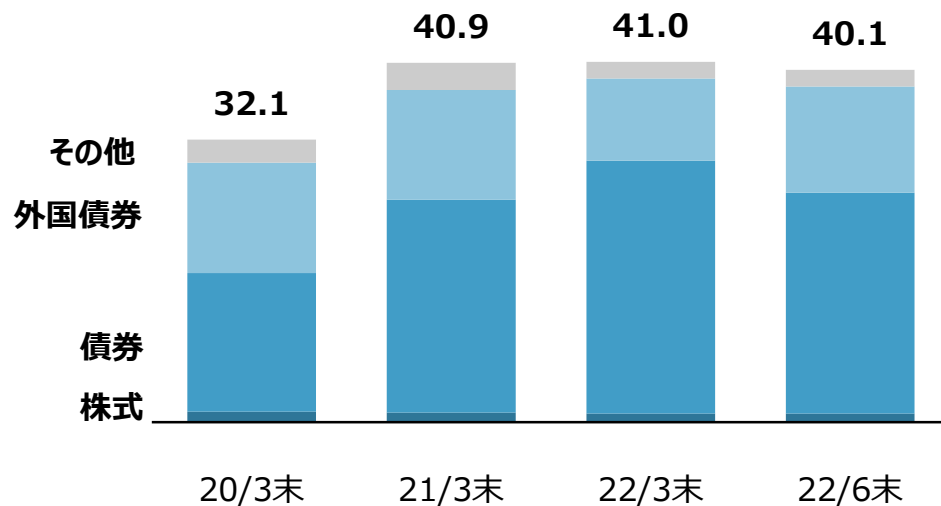
項目	20/1Q	21/1Q	22/1Q
営業経費	3,404	3,353	3,505
うち臨時処理分	△32	△101	△107
うちのれん等償却	30	21	27

*1: のれん等償却を除く *2: カンパニー別の数値は管理会計ベース *3: 財管差を含む *4: 増減内訳は概数、内部管理ベース

有価証券ポートフォリオ

その他有価証券残高^{*1} 連結、取得原価

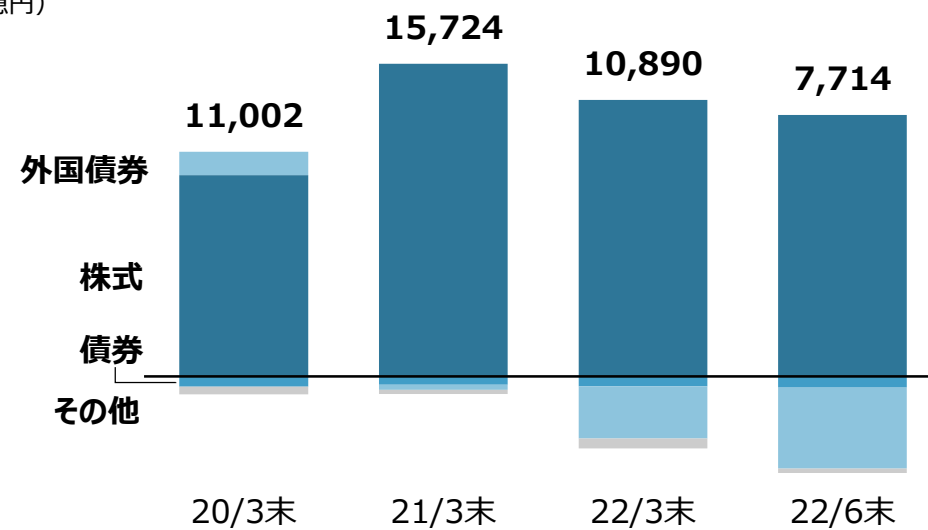
(兆円)



項目	20/3末	21/3末	22/3末	22/6末
株式	1.2	1.1	1.0	1.0
債券	15.7	24.1	28.6	25.0
うち国債	12.6	20.9	25.1	21.4
外国債券	12.5	12.4	9.3	12.0
うち米国債券 ^{*2}	8.0	8.3	5.7	8.1
その他	2.6	3.1	1.9	1.9
ベアファンド ^{*3}	0.8	0.6	0.2	0.2
投資信託等	1.8	2.4	1.7	1.6

その他有価証券評価差額（繰延ヘッジ勘案後）^{*1*4*5} 連結

(億円)



項目	20/3末	21/3末	22/3末	22/6末
株式	10,715	16,657	14,724	13,925
債券	△541	△449	△521	△595
うち国債	△440	△317	△305	△358
外国債券	1,249	△270	△2,789	△4,312
うち米国債券 ^{*2}	1,584	△236	△2,515	△3,934
その他	△420	△213	△522	△1,302
ベアファンド ^{*3}	862	△1,554	△298	△193
投資信託等	△1,282	1,341	△224	△1,108

*1: その他有価証券で時価のあるもの。組合出資分を除く *2: 米国債・GSE債の2行合算 *3: 株式含み益の固定化を目的とするヘッジ取引分 *4: 純資産直入処理対象分

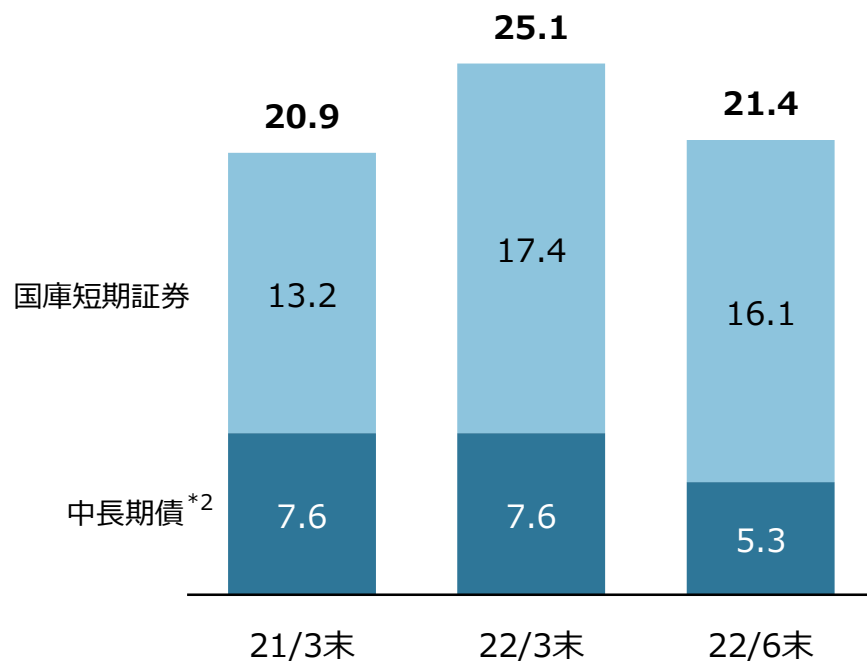
*5: 繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案

債券ポートフォリオ

日本国債残高^{*1}

2行合算、取得原価

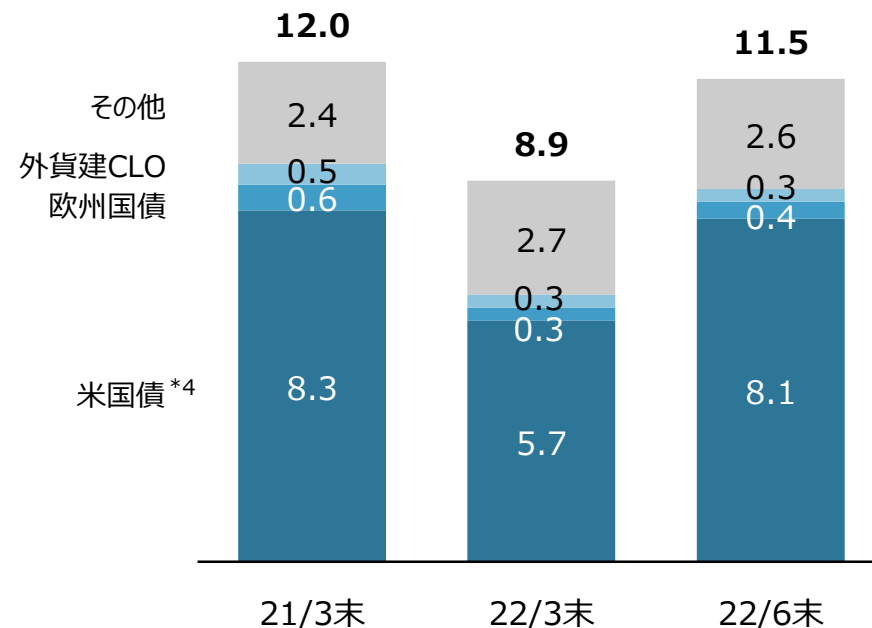
(兆円)



外国債券残高^{*1}

2行合算、取得原価

(兆円)



評価差額^{*3} (億円) △317 △305 △358

〈参考〉平均残存期間 (年) 1.1 1.2 1.2

評価差額^{*3} (億円) △266 △2,795 △4,313

〈参考〉平均残存期間 (年) 2.5 1.6 1.6

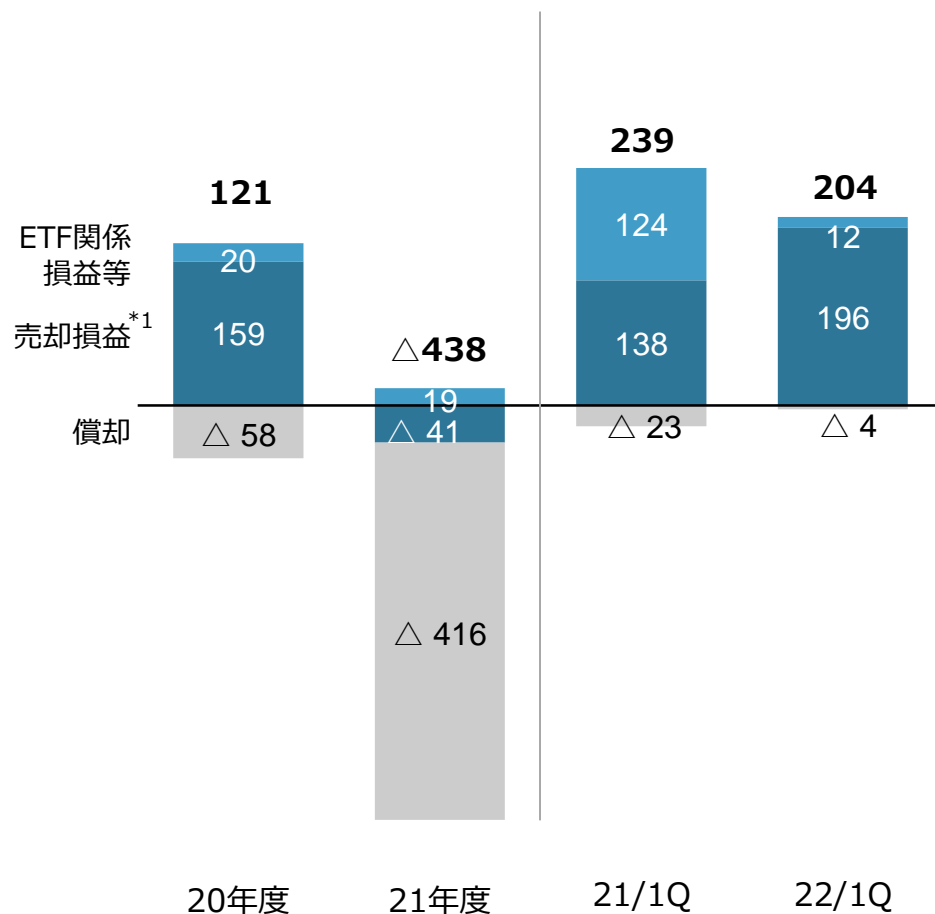
*1: その他有価証券で時価のあるもの *2: 残存期間1年以内のものを含む *3: 純資産直入処理対象分、繰延ヘッジ会計適用分のネット繰延損益を勘案 *4: 米国債・GSE債

株式ポートフォリオ

株式等関係損益

連結

(億円)

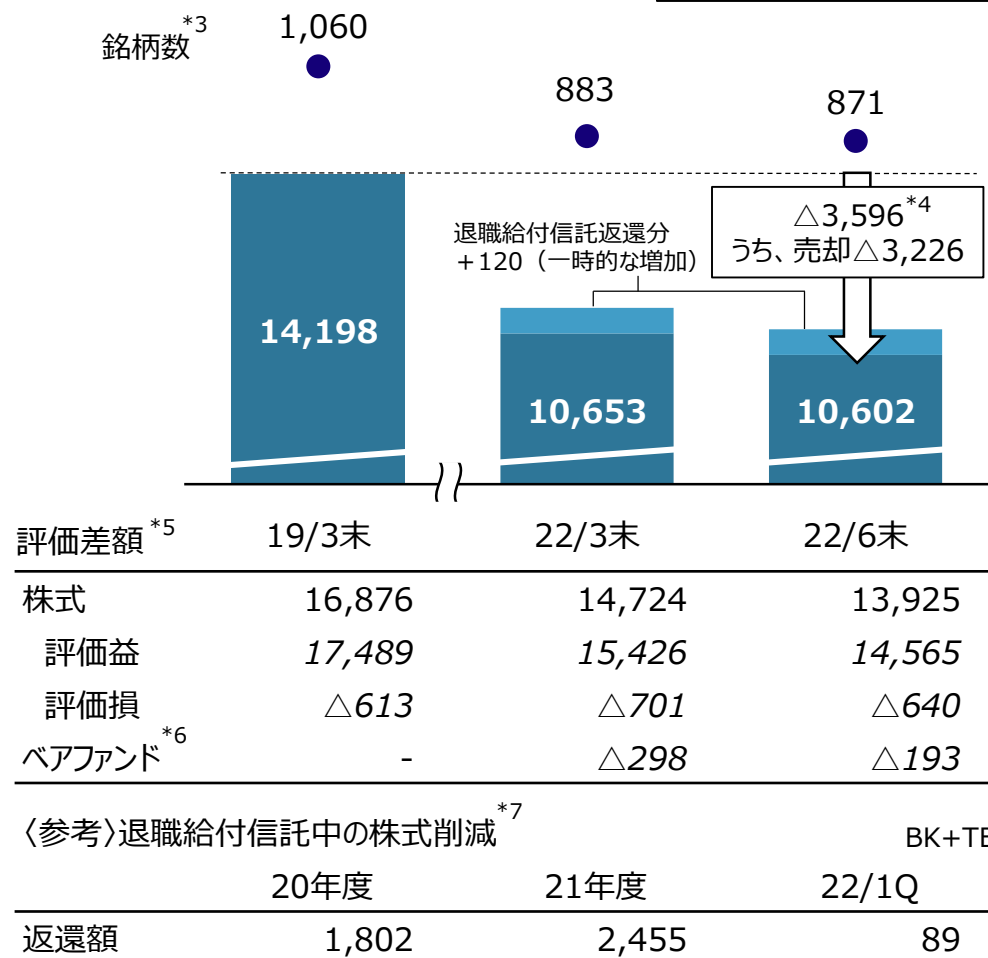


株式残高^{*2}

連結、取得原価

(億円)

19/3末~24/3末まで
売却目標△4,500億円



*1: 株式売却損益+金融派生商品損益 *2: その他有価証券で時価のあるもの *3: BK、国内上場株式 *4: うち減損△455億円 *5: 純資産直入処理対象分

*6: 株式含み益の固定化を目的とするヘッジ取引分 *7: 一部、BK・TBの資産に計上されている金額を含む。管理会計ベース

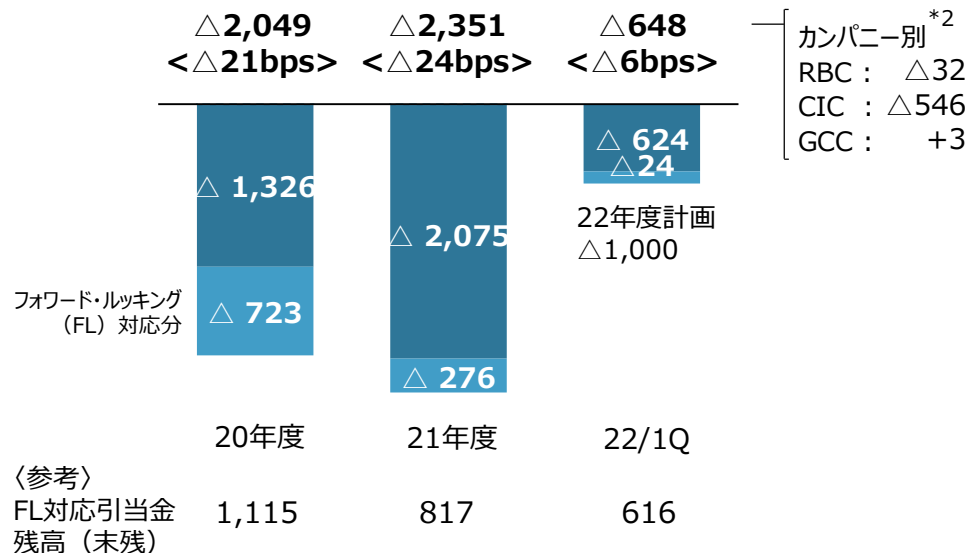
アセットクオリティ

与信関係費用

連結

(億円)

<>内は与信関係費用比率^{*1}

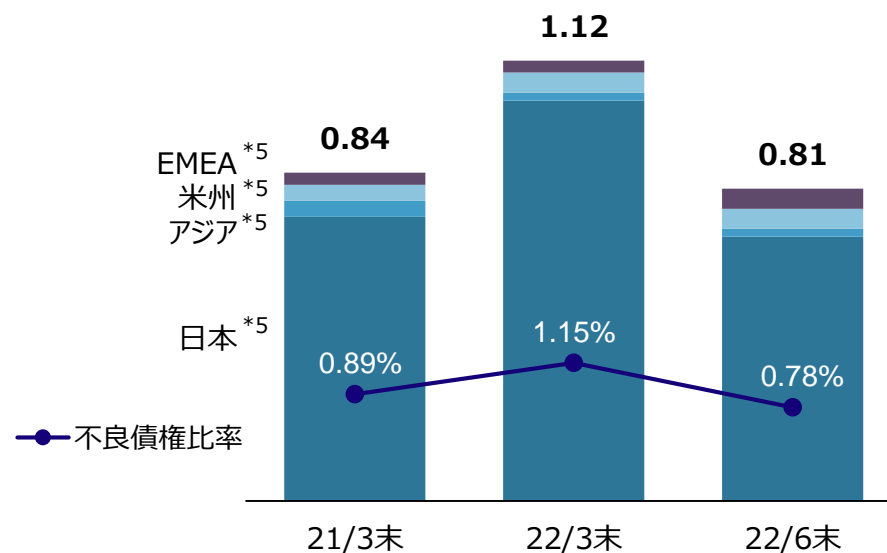


銀行法及び再生法に基づく債権^{*4}

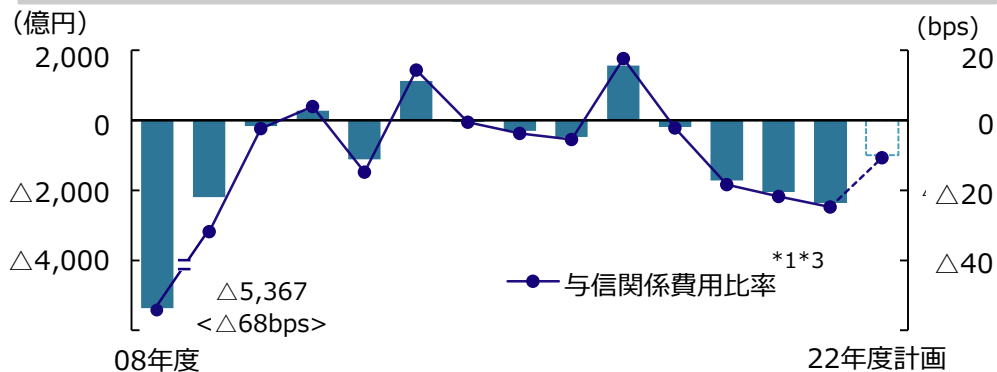
連結

(兆円)

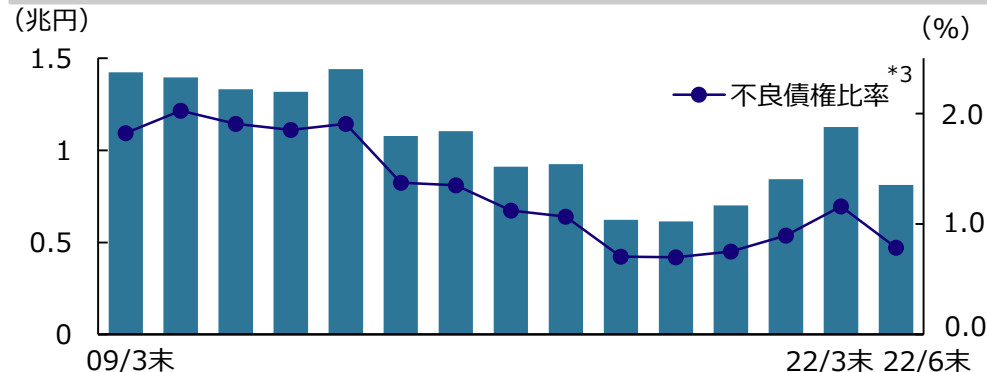
銀行勘定+信託勘定



参考 過年度推移



参考 過年度推移^{*4}



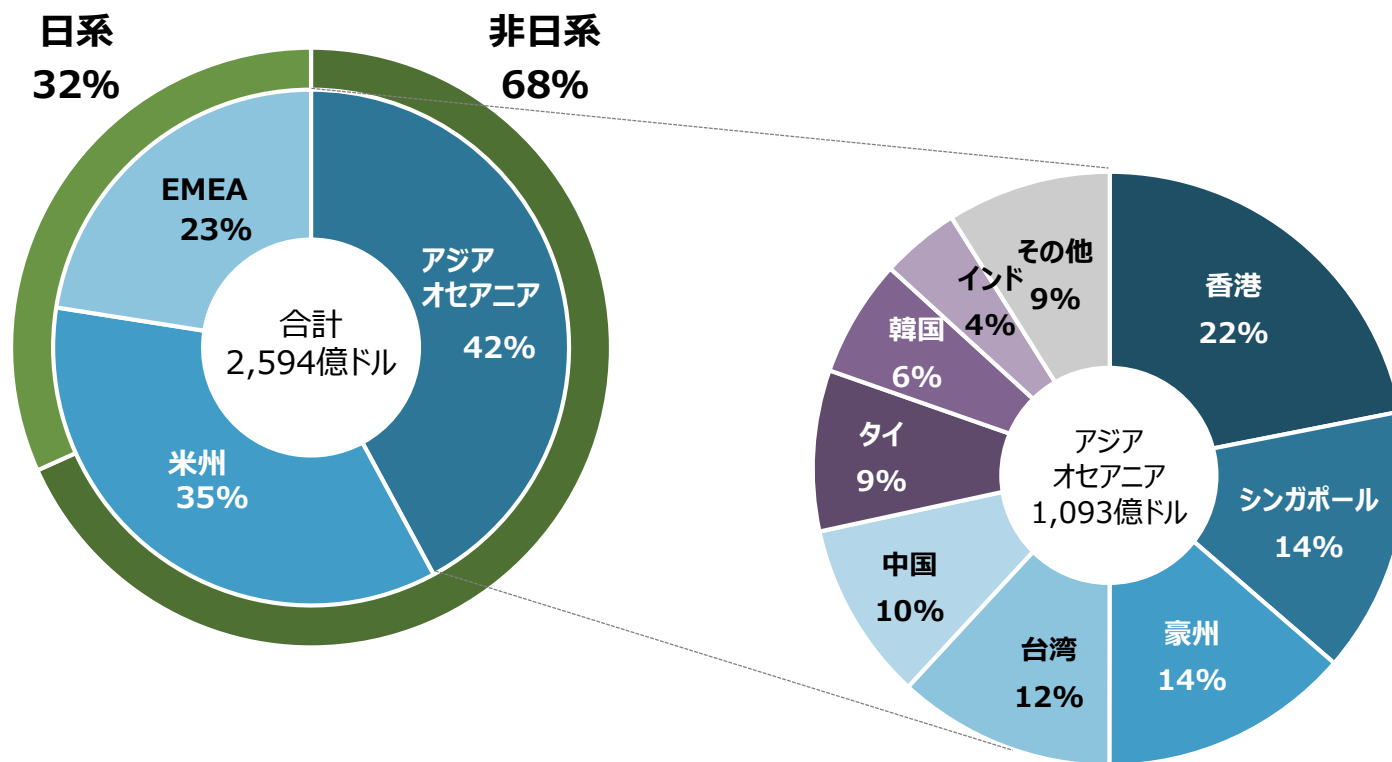
*1: 与信関係費用 / 期末総与信残高(信託勘定を含む) *2: 管理会計。為替影響は含まず *3: 13年度以前は銀行単体合算の期末総与信残高を使用して算出

*4: 21/3末以前は金融再生法開示債権残高および同債権残高に基づく不良債権比率 *5: 代表主管部店ベース

海外貸出ポートフォリオ

海外向け貸出（22年6月末）

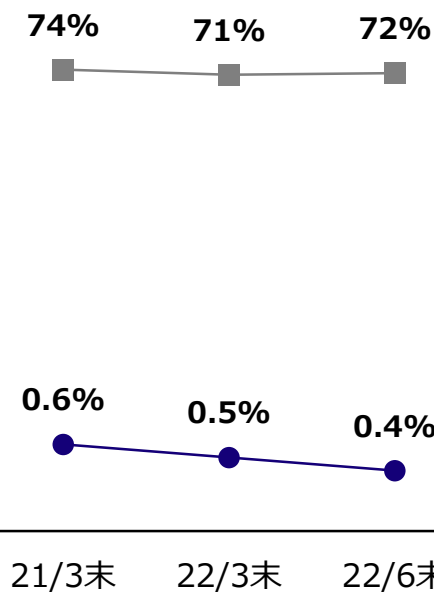
BK^{*1}、GCC管理ベース



貸出資産の質

■ 投資適格相当比率

● 不良債権比率



(ご参考) ロシア関連エクスポージャー^{*2}:
28.6億ドル (22/3末対比 △0.6億米ドル)

*1: 海外現地法人を含む *2: BK連結 + TB連結。貸出金・コミットメントライン・保証取引・デリバティブ与信等を対象。リスク所在国ベースの保証勘案後残高

バーゼル規制関連

自己資本比率

連結

(億円)

	21/3末	22/3末	22/6末
総自己資本比率	16.87%	17.53%	16.23%
Tier1比率	14.37%	15.00%	14.15%
CET1比率	11.63%	12.46%	11.76%
[除くその他有価証券 評価差額金]	[10.46%]	[11.52%]	[11.22%]
総自己資本	113,853	113,516	111,476
Tier1資本	97,019	97,132	97,194
CET1資本 ^{*1}	78,499	80,672	80,802
AT1資本 ^{*2}	18,519	16,460	16,392
Tier2資本	16,834	16,383	14,282
リスクアセット	674,819	647,304	686,645

その他規制比率





連結

(億円)

	21/3末	22/3末	22/6末
レバレッジ比率 ^{*3}	4.83%	4.56%	4.22%
Tier1資本	97,019	97,132	97,194
総エクスポージャー	2,005,466	2,129,720	2,297,785
	20年度4Q	21年度4Q	22年度1Q
流動性カバレッジ (LCR) 比率	135.8%	136.5%	131.7%
適格流動資産	727,922	711,741	738,000
純資金流出額	536,070	521,409	560,822
〈参考〉	21/3末	22/3末	22/6末
CET1比率 (新規制)	10.0%	9.9%	9.7%
同 (その他有価証券評価差額金を除く)	9.1%	9.3%	9.3%

*1: 普通株式等Tier1資本 *2: その他Tier1資本 *3: 金融庁告示改正に伴い、21/3末より総エクスポージャーの額から日本銀行に対する預け金の額を除外 (除外前: 21/3末 4.03%、22/3末 3.86%、22/6末 3.63%)

(参考) 業務改善計画の進捗

		主な実施事項	進捗状況*	
			うち、4-6月の主な進捗	
	システム 障害防止	✓ 障害箇所・類似箇所にかかる再発防止	完了	
		✓ 重要なインフラ基盤にかかる保守期限・予兆管理・冗長構成等	重要度に応じ、順次点検	
		✓ アプリケーション（MINORI未稼働サービス再精査等）	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">決済業務等の点検完了</div>	継続的に取組み
	障害対応力 向上	✓ BCP・SCPが連動したお客さま対応	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">対象業務の訓練完了</div>	継続的に取組み
		✓ ATM改善（カード・通帳の取込防止、スピーカー付カメラ設置等）	取込仕様変更済、更なる利便向上に取組み	
	ガバナンス	✓ 現場の声を踏まえた経営資源配分・要員配置等	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">構築した枠組の運用開始</div>	継続的に取組み
		✓ 外為関係法令を中心とした法令遵守	研修やモニタリングによる遵守態勢強化を継続	
	人と組織 企業風土の 変革	✓ 各レイヤーにおける双方向コミュニケーションを強化	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">GCEO意見交換会等</div>	
		✓ 役職員一丸となった業務運営の改善	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">公募意見を踏まえた業務廃止・改善の決定等</div>	

* 2022年7月15日公表時点。詳細は同日リリースの「業務改善計画の進捗状況について」をご参照

計数の定義

財務会計

2行合算	: BK単体+TB単体
連結業務純益	: 連結粗利益-経費（除く臨時処理分）+持分法による投資損益等連結調整
ETF関係損益等	: ETF関係損益（2行合算）+営業有価証券等損益（SC連結）
経費（除く臨時処理分等）	: 経費（除く臨時処理分）-のれん等償却
親会社株主純利益	: 親会社株主に帰属する当期純利益
連結ROE	: 当期純利益÷（株主資本+その他の包括利益累計額（その他有価証券評価差額金を除く））
普通株式等Tier1（CET1）比率（その他有価証券評価差額金を除く）	: ヘッジ取引による株式含み益の一部固定化効果を含む [分子] その他有価証券評価差額金およびその見合いの繰延ヘッジ損益を控除 [分母] その他有価証券評価差額金（株式）見合いのリスク・アセットを控除
普通株式等Tier1（CET1）比率（新規制）	: バーゼルⅢ最終化影響を考慮した試算値。資本フロアについては、標準的手法によるリスク・アセットから引当金見合いを控除して算出

管理会計

顧客部門	: RBC、CIC、GCC、AMCの合計
市場部門	: GMC
グループ合算	: BK、TB、SC、AM-One及び主要子会社等の合算
カンパニー別業務純益	: 業務粗利益+ETF関係損益-経費（除く臨時処理分等）+持分法による投資損益-のれん等償却
内部リスク資本	: 規制上のリスク・アセット、バンキング勘定の金利リスク等に基づき算出されたリスク資本。RBC・CIC・GCCについては、新規制ベースを使用
カンパニー別ROE	: 当期純利益÷各カンパニーの内部リスク資本

組織の略称

FG : みずほフィナンシャルグループ
BK : みずほ銀行
TB : みずほ信託銀行
SC : みずほ証券
AM-One : アセットマネジメントOne

RBC : リテール・事業法人カンパニー
CIC : 大企業・金融・公共法人カンパニー
GCC : グローバルコーポレートカンパニー
GMC : グローバルマーケットカンパニー
AMC : アセットマネジメントカンパニー

為替レート

期末TTM	21/6末	22/3末	22/6末
USD/JPY	110.61	122.41	136.69
EUR/JPY	131.63	136.77	142.65

管理会計	22年度計画レート
USD/JPY	127.00
EUR/JPY	140.97

本資料における財務情報は、別途記載のない限り、日本会計基準ベースの数値（本邦の管理会計基準を含む）を使用しています。

本資料には、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした記述は、本資料の作成時点において、入手可能な情報並びに将来の不確実な要因に係る仮定に基づく当社の認識を反映したものであり、将来実現する保証はなく、実際の結果と大きく異なる可能性があります。

当社の財政状態及び経営成績や投資者の投資判断に重要な影響を及ぼす可能性がある事項については、決算短信、有価証券報告書、統合報告書、Form 20-F等、当社が公表いたしました各種資料のうち最新のものを参照ください。

当社は、東京証券取引所の定める有価証券上場規程等により義務付けられている場合を除き、新たな情報や事象の発生その他理由の如何を問わず、事業戦略及び数値目標等の将来の見通しを常に更新又は改定する訳ではなく、またその責任も有しません。

本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に係る情報は、公開情報等から引用したものであり、係る情報の正確性・適切性等について当社はこれを保証するものではありません。

本資料は、米国又は日本国内外を問わず、いかなる証券についての取得申込みの勧誘又は販売の申込みではありません。